

1. 「中高生の図書館利用率アップについて」

- ・学校付近の**コンビニを通して、本を貸し出し返却**できるようにする。

(所沢市立図書館 HP より) 



- ・**デジタルサイネージ**を置き、広告、新着本、講座のお知らせ等を行う。

(学生は、スマホやタブレットなどを通して、日々「動く情報」「更新されていく情報」に触れている。図書館の情報は、基本的に紙ベースで、「更新がない」「動かない情報」ので、館内に積極的に『動き』を取り入れると、行ってみようという気になるのではないか。)

- ・デジタルサイネージで広告も掲載できるようにする。広告料を図書館の運営資金に充てる。

(日経 X TREND HP より) 



- ・「〇〇高校(教科)の〇〇先生おすすめの本」や、「不安になったときにおすすめの本」「友達関係で悩んだ時に読む本」など、具体的に本の紹介を行い、それが目にとまるように目立たせる。

- ・YouTube、Instagramなどで紹介されている本を、『〇〇で紹介されている◎◎』と紹介する。

(目白大学図書館 HP より) 



- ・本に**帯**をつける。購入したときについている帯でも、手作りの帯でも良い。

(誰かのおすすめ(押し)本を参考にして、新たなジャンルの本を手に取りやすくなるのではないか。)

(ダ・ヴィンチ web HP より) 



- ・**学習漫画**を増やして、コーナーを作る。

(東京都立図書館 HP より) 



- ・**参考書コーナー**を各学年、教科ごとで作る。

- ・参考書は、ある程度の書き込みしてあるものも良しとして、不要になったものを図書館に寄付できるようにする。寄付した数で、カフェ(高階図書館に併設でされているカフェなど)で使えるチケットを渡すなどのお礼があると、集まりやすい?

2. 「幼児の図書館利用率アップについて」

- ・ママの居場所になるように。(絨毯か畳の場所)
- ・**新着本は、貸出期間を短く**し、多くの人に貸出できるようにする。
- ・妊婦の時から使えるように、手芸の本などのところにその手芸の本から**実際に作ったものを展示**する。(思わず作りたくなるようなものを難易度を示しながら展示)
- ・**スーパー、コンビニで貸出、返却**できるようにする。
- ・電子書籍のページで、年齢別に読んでほしい本のバナーを作る。妊婦さんにおすすめの本のバナーも。実際に図書館まで足を運べない妊婦やママも、なんとなく図書館 HP を見るようになるかもしれない。
- ・幼児向け絵本コーナーがある箇所をイラストやポップで、とにかくかわいく装飾。



☛ (THINK HP より)

(徳島県阿南市立図書館 HP より) ☛



- ・ブックスタートでは、本を選べるようにする。
- ・体重や身長を測るコーナーを作り、記録カードに記入できるようにする。
- ・図書館以外の場所でも、(市役所で出生届と一緒に、など) 図書館利用カード(電子書籍の登録も)が作れるようにする。
- ・川越市内の幼稚園や保育園とコラボして、『●●幼稚園の◎◎先生おすすめ』本を紹介していく。
- ・絵本の配列を、絵を描いた人の名前順でなく、種類や年齢に分けて配置する。出て来る動物ごとに分けるなども面白そう。(例:『くまさんがでてくるおはなし』など)
- ・今まで借りた本がわかるようにする。**紙の『貸出通帳』**に、今まで借りた本が記録できるようにする。簡易的に貸出の時に出て来る紙を貼る形などでも。

通帳の形でなくても、すごろく形式にしても面白そう。

(「子供の貸し出し登録をする」がスタート、2マス目は「ブックスタートで本を借りる」、3マス目は、動物が出て来るお話を読む」など。借りた本も書きこめるようにする。)

(兵庫県西脇市みらいえ HP より) ☛



- ・子供とママが親しめるような**図書館のキャラクター**を作る。

(狭山市市立図書館 HP より) ☛



※「よむぞう」

- ・貸出カードを**アプリ**にする。お気に入りの本はお気に入り登録でき、そのお気に入り登録数を他の人も見られるようにする。(子供のもので持ち物が多いママは、図書館カードをわざわざ持ち歩かないのではないか。携帯を常に持ち歩く時代なので、携帯にアプリを入れておけば、本が借りられるようになると便利。)

(マイナビニュース TECH+HP より) ☛



利用希望者のスマートフォンに「デジタル利用カード」のQRコードが貼られます。
利用希望者番号を入力し、登録します。
利用QRコードが表示されます。
(QRコードは書籍のパスワードの入力は不要)

- ・子供の作品などを図書館内に積極的に飾る。